# 宇都宮市東部地域渋滞社会実験 P&Rの実施内容(案)

#### ■実験目的

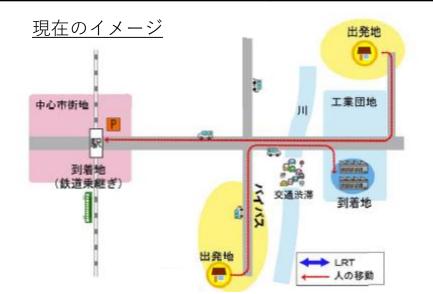
トランジットセンターを活用したパーク&ライドによる移動手段の転換、宇都宮東部地域の交通円滑化

- ■P&R実施にかかる委員からの意見(R4.11.9 第3回協議会)
  - ・P&Rの検討にあたっては、**企業の協力も得て**目標値の設定を行ってほしい
  - ・P&Rの対象者は駅方面に向かう一般利用も考えられ、<u>駐車場容量不足が懸念</u>される

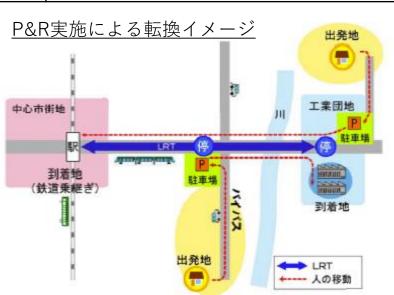
#### ■P&R実験実施箇所

3箇所のトランジットセンターで実験実施

P&R停留場名/駐車台数	利用ターゲット	対象地区
平石 約30台 (隣接起業用地の活用も検討)	・清原・芳賀方面への通勤・宇都宮中心部への買い物	・平石、石井、宇都宮東部市街地住民 ・国道4号利用者
清原地区市民センター前 約90台	・宇都宮中心部への通勤・買い物・芳賀方面への通勤	・鐺山町、清原台、光が丘地区住民 ・国道408号利用者
芳賀町工業団地管理センター前 約55台	・宇都宮中心部への通勤・買い物	・下原、祖母井地区住民 ・宇都宮茂木線利用者







### ■P&R実施にかかる課題と対応策

- ○P&R実施にあたっては「乗継ぎ利便性の向上」「公共交通機関に対する利用意識の醸成」が重要
- ○利便性を高め P & R のメリットや利用インセンティブをいかに利用者に提供できるかがポイント

課題	対応策(※調整中)
・車からの乗換え抵抗	・動機付け資料の作成・配布 (移動時間短縮、健康増進、環境負荷低減、事故リスク回避)
・LRT利用分の追加料金発生	・ P & R 利用回数に応じたノベルティ配布 ・市内公共交通利用料軽減( L R T・バス・地域内交通)
・通勤時間帯以外の利用促進	・近隣施設の買い物クーポン券配布
・駐車場不足による利用機会喪失	・定点カメラによる駐車場利用状況のリアルタイム提供
・周知不足による利用低迷	・各種媒体(広報誌、SNS、LRT車両内掲示板 等)の活用 ・事前モニター募集(工場通勤者、近隣住民)

※対応策は類似事業を基にした一例。実施内容については今後検討

## ■実験効果検証

○利用者アンケートの実施

P&Rに取り組んだ利用者にアンケートを実施し、利用ニーズを分析本地域での持続的な取組実施及び他地域での展開を見据えた効果的なP&Rの実施手法を検討

○アンケート項目(案)

<P&R利用者>

- ・P&Rの認知状況、利用目的、利用時間、利用した理由
- ・P&Rの利用促進策(インセンティブの付与)
- ・P&Rを利用した感想 等

